Q&A 集

製品名: BUILD.一貫IV+; BUILD.一貫免震オプション; BUILD.限界耐力Ⅲ; BUILD.GPⅢ; BUILD. 3SⅡ; BUILD.DD1; BUILD.DD2000; BUILD.耐診<統合版>Ver.5 項目1: エラー 項目2: その他

タイトル:共有メモリの確立に失敗しました

Q.

「秀丸エディタ」を使用している製品で、

入力データを開いた時に「共有メモリの確立に失敗しました」のエラーが発生します。

秀丸エディ	タ ×
8	共有メモリの確立に失敗しました。(01) 別のユーザーや別のアカウント制御で実行されている秀丸エディタが 起動されている可能性があります。
	ОК

Α.

へ. Windows8、7、Vistaの場合、 「秀丸エディタ」をWindowsのタスクバーに常駐させていると、 入力データを開いた際にこのエラーが発生します。

「秀丸エディタ」をWindowsのタスクバーに常駐させる必要が無いようでしたら、 [スタート]ー[すべてのプログラム]ー[秀丸]で「秀丸エディタ」を起動し、 「その他」メニューの「動作環境」を選択します。 画面左から「常駐機能」を選択し、「秀丸エディタの常駐」のチェックボックスをOFFにして下さい。

動作環境	
設定の対象(L): ウインドウ 一常駐機能 ファイル 編集 一検索 一表示/操作 一印刷 一環境 一その他のコマンド ーバフォーマンス ートラブル対策 プライバシー 関連付け	 ●売丸工ディタの常駐(T) ショートカットキー(K): Ctrl + Alt + H ● クリップボードの履歴を取る(H) (クリップボード履歴を使うには秀丸エディタの常駐が必要です) ショートカットキー(E): なし ● 自動(保存(S) クリップボード履歴の消去(D)!
■上級者向け設定(A)	OK キャンセル ヘルプ

もし、「秀丸エディタ」をWindowsのタスクバーに常駐させておきたい場合は、 [スタート]ー[すべてのプログラム]ー[秀丸]を右クリックで[プロパティ]を開いて、 「互換性」タブで「管理者としてこのプログラムを実行する」のチェックボックスをONにした後、 起動しているすべての「秀丸」(画面右下に常駐してるものを含む)を終了させて下さい。

秀丸のプロパティ		
全般 ショートカット 互換性 セキュリティ 詳細 以前のバージョン		
プログラムが以前のバージョンの Windows では正常に動作していたのに、このバ ージョンでは問題が発生する場合、以前のバージョンに合った互換モードを選択 してください。		
<u>設定の選択に関するヘルプ</u> 互換モード		
□ 互換モードでこのプログラムを実行する:		
Windows XP (Service Pack 3)		
🔲 256 色で実行する		
🔄 640 x 480 の解像度で実行する		
■ 視覚テーマを無効にする		
── デスクトップ コンポジションを無効にする		
□ 高 DPI 設定では画面のスケーリングを無効にする		
特権レベルー		
▼管理者としてこのプログラムを実行する		
愛すべてのユーザーの設定を変更		
OK キャンセル 適用(<u>A</u>)		